

府民のつどい シンポジウム

お薬がいち早く届くために私たちにもできること



～異なる立場のすれ違いをなくそう

会場参加

先着 50 名

オンライン参加

先着 100 名

参加費 無料

第1部 講演①② 13:10～13:50

- ① 難病領域における患者・市民参画 (PPI) の実践 丸山義人氏 (中外製薬株式会社 渉外調査部)
製薬企業が難病領域においてどのような患者・市民参画 (PPI) を実現しているのか、その理念、具体的な活動について
- ② 知識を力に～さまざまな立場で共にできること 八木伸高氏 (一般社団法人 YORAILab 代表理事)
治験アンバサダープロジェクトを通じ、「治験とはなにか」を一緒に学び、考え、そして患者・市民参画 (PPI) を実践する理由、この活動が日本の社会・医療環境にもたらすものについて

第2部 講演③④ 14:00～14:40

- ③ 「伝える・伝わる」コミュニケーションの工夫 和田濱裕之氏 (京都大学 iPS 細胞研究所 (CiRA) 国際広報室)
一般には馴染みの少ない医学研究を患者・市民へ知ってもらい、患者・市民参画 (PPI) へつなげるコミュニケーションの工夫について
- ④ 難病当事者団体からみる患者・市民参画 (PPI) の課題と期待 大黒宏司氏 (NPO 大阪難病連)
患者会がどのような患者・市民参画 (PPI) を行っているか、その現状からみる課題と期待について

第3部 パネルディスカッション 14:50～15:50

パネルディスカッション ① 講演についての感想や意見の共有 ② みんなにとっての患者・市民参画

日時

2025年2月23日(日)

13:00～16:00 (受付 12:30～)

会場

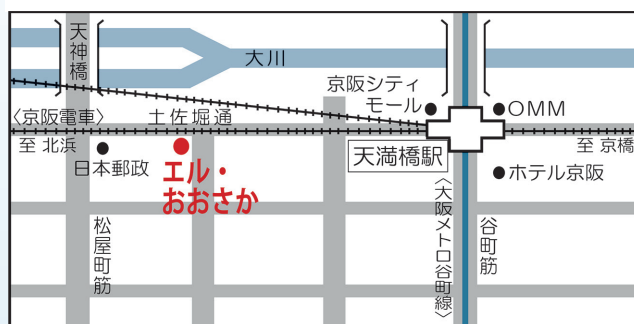
エル・おおさか 708号室

〔大阪市中央区北浜東3-14〕

対象者

患者ご本人およびそのご家族、
支援者、関係者の方

●会場へのアクセス

OsakaMetro 谷町線「天満橋駅」または
京阪電鉄「天満橋駅」下車 徒歩 10分

申込み

申込み期限 2月20日(木)

申込用
QR
コード大阪難病相談支援センターのホーム
ページ (<https://nanbyo.osaka/>)
内の参加申込フォームからお申し込み
ください。※定員になり次第、締め切らせて
いただきます。

問い合わせ

参加申込フォームをご利用にならない方は、
大阪難病相談支援センターまでご連絡ください。☎ 06-6926-4553 10:00～16:30
月～金(祝日除く)✉ inform@nanbyo.osaka